

平成21年2月2日(月)	岐阜経済記者クラブ配布資料	
	大垣市政・経済記者クラブ配布資料	
担当部署	担当者	電話
(財)岐阜県産業経済振興センター 事業推進部	藤澤昌利	058-272-1279
岐阜県立大垣工業高等学校 電子機械科	山下泰司	0584-81-1280

工業高校生が地元金型企業の若手社員から職場体験談を聞き、将来の働く姿をイメージする「目指せ金型マイスター」を開催します。(取材依頼)

大垣工業高校の2年生が、地元企業で金型生産に携わる若手社員から、「仕事でうれしかったこと」、「失敗したときにどうやって乗り越えて来たか」、「高校時代に身につけておきたいこと」など職場の体験談を聞き、質問をぶつける座談会を開催します。

産業の基盤を支える金型をモデルにして、地元企業の職場を知り、ものづくりの現場で働くことについて理解を深めます。

1. 日時 平成21年2月5日(木)、2月6日(金) 13:15~15:05
両日とも開催内容は同じです
2. 場所 岐阜県立大垣工業高等学校 豊栄館2階
大垣市南若森町 301-1 TEL 0584-81-1280
3. 参加者 大垣工業高校の機械科、電子機械科、電子科に在籍する2年生 149名

2月5日	:	2年1・2組(機械科)	77名
2月6日	:	2年3組(電子機械科)・8組(電子科)	72名
4. 講師 地元企業で金型生産に携わっている若手社員 8名

岐阜県金型工業組合 会員企業6社の社員
企業名(50音順): 朝日興業(株)、大垣精工(株)
(株)カトーメテック、(株)黒田製作所、
城山産業(株)、(株)丸順
5. スケジュール

時間	次第	内容
13:15~13:25	開講式	挨拶:大垣工業高校 講師紹介
13:25~14:55	若手社員と語る会	若手社員と語る会(20分×4回) 10人程度のグループに1人ずつ若手社員が入り、座談会形式の会を入れ替わり4回開きます
14:55~15:05	閉講式	お礼の言葉:生徒代表

6. 学習目標

- ・ 地元企業で金型製造に携わる若手社員の方から職場の体験談を聞き、ものづくりの現場で働くことについて理解を深める。
- ・ 5年後、10年後の自分（将来像）についてイメージを膨らませる。
- ・ 金型をモデルにし、製造現場を支える技術・技能が、高校での学習内容とどうつながっているのかを学ぶ。

若手社員の方からお話しいただくこと

「仕事でうれしかったこと」「失敗したときにどうやって乗り越えて来たか」「入社後に受けた研修」「職場のここが自慢」「高校時代に身につけておきたいこと」等

【特長】

- ・ 生徒の理解を深めるため、今回の「語る会」に先立ち（平成 21 年 1 月 20 日）、岐阜県金型工業組合が中心となって作成したオリジナルのテキストを使って、金型業界の特徴や職場の様子、必要とされる技術・技能などを学ぶ授業を行いました。
- ・ 大垣工業高校では、「ものづくり名工塾（平成 18・19 年度）」や「身近な製品で学ぶ金型の世界（平成 19・20 年度）」、「金型製作に挑戦（平成 20 年度）」など、これまでも地元産業界の協力を得て、「金型」をテーマとする学習を行ってきました。
- ・ 従来も卒業生を学校に迎えて「先輩と語る会」を開催していますが、今回のように規模が大きく、また、金型というテーマを持って開催するのは、昨年度に続いて 2 度目の試みです。

7. 主催 (財)岐阜県産業経済振興センター、岐阜県教育委員会、岐阜県

8. 協力 岐阜県金型工業組合

昭和 45 年（1960 年）発足。研修会、資料提供・技術情報の伝達、福利厚生事業などを実施。岐阜県単一の団体で会員企業 41 社。

理事長：黒田隆、所在地：岐阜市柳津北塚 4-85（TEL 058-387-2096）

9. その他 この事業は、岐阜県、岐阜県教育委員会、(財)岐阜県産業経済振興センターが経済産業省及び文部科学省の支援を受けて取り組む「工業高校と地元産業界とが連携した若手ものづくり人材育成事業」の一環として開催します。

大垣工業高校が取り組む金型教育（平成20年度）

大垣工業高校では、産業の基盤を支える金型をモデルにして、地元企業の職場を知り、ものづくりの技能を高める地域に根ざした学習プログラムを実践しています。

1 身近な製品で学ぶ金型の世界

〔学年〕1年生

〔対象〕機械科（2クラス）

〔概要〕「金型って何？」から始まる金型生産の基礎について、生徒の身近にある自動車部品などの製品を題材に、金型メーカーで働いてきた経験豊かな社会人講師の授業を受けました。また、射出成形とプレス金型の工場を訪問して、実際の製造工程を間近に学びました。



2 金型製作に挑戦(1)

〔学年〕2年生

〔対象〕機械科（前期：2クラス

（後期：希望者9名）

〔概要〕プレス金型の製造工程を全員で学んだ後、希望者を募って金型の設計や加工の基礎的なポイントを企業人技術者から学びました。自分の手と頭を働かせて、実習室にあるCAD/CAMとマシニングセンターを使い金型の試削を体験しました。



3 目指せ 金型マイスター

〔学年〕2年生

〔対象〕機械科・電子機械科・電子科
（4クラス）

〔概要〕地元企業で金型生産に携わる若手社員から、「仕事でうれしかったこと」、「失敗したときにどう乗り越えたか」、「高校時代に身につけておきたいこと」など職場の体験談を聞き、質問をぶつける座談会を開きました。



4 金型製作に挑戦(2)

〔学年〕3年生

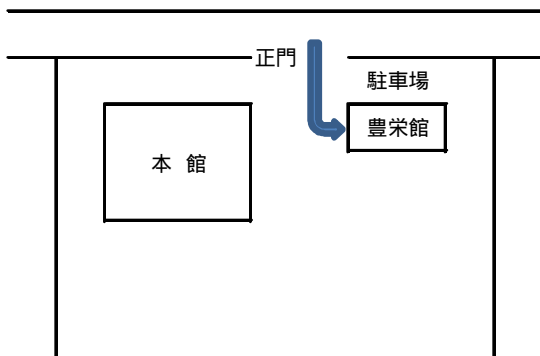
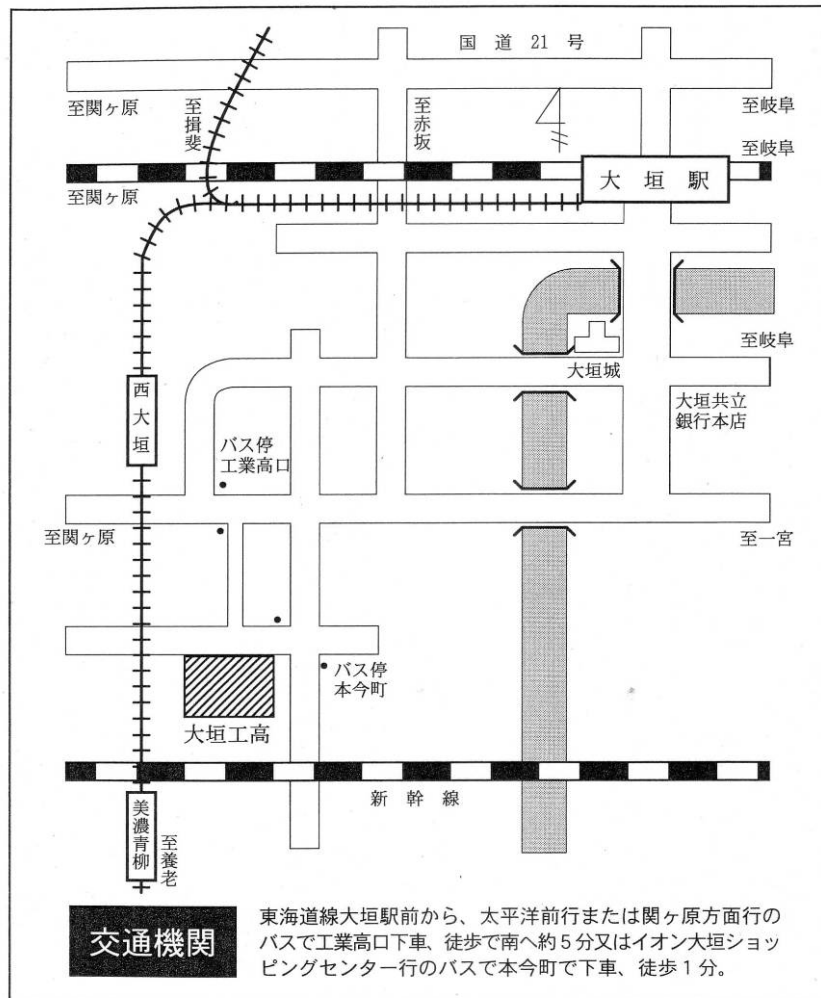
〔対象〕機械科（6名）

〔概要〕卒業に向けた課題研究として、1年かけてプレス金型の製作に取り組みました。校章をプレス金型で打ち抜くことを目標に、設計から加工へと進み、最後には地元企業のプレス機をお借りして試作を行いました。



会場案内

岐阜県立大垣工業高等学校	
所在地	〒503-8521 岐阜県大垣市南若森町301-1
電話番号	0584-81-1280
FAX	0584-74-9324
ホームページ	http://www.grn.mmtr.or.jp/~daikou/index.html



豊栄館は正門を入れてすぐ東側の建物です
 駐車場は豊栄館の北側にあります